

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和7年度第2回宮古市市民交流センター運営協議会を次のとおり開催しました。

令和7年10月20日

宮古市市民交流センター運営協議会

- 1 開催日時
令和7年9月2日（火） 午後1時30分～午後2時50分
- 2 開催場所
宮古市役所 特別会議室
- 3 議題
(1) 令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について
(2) 令和7年度宮古市市民交流センターの催事について
(3) その他
- 4 会議の概要
別添のとおり
- 5 問い合わせ先
市民交流センター 電話0193-63-4166

令和7年度第2回宮古市市民交流センター運営協議会

1 出席者（13名）

昇高茂樹委員、宮本淳一郎委員、澤口強委員、小笠原香織委員、盛岩幸恵委員、坂下勝一委員、坂本智子委員、佐可野瑞穂委員、元田利喜委員、八谷光介委員、八島彩香委員、梅澤良子委員、武藤元委員

2 欠席者（2名）

阿部亮子委員、竹谷八千代委員

3 事務局出席者（5名）

市民生活部長 西村泰弘

市民生活部市民協働課課長 和美邦彦

市民生活部市民協働課市民交流センター所長 小林康雅

教育委員会生涯学習課中央公民館主任 木村良子

市民生活部市民協働課市民交流センター施設運営事務員 岩間祐子

4 傍聴者

なし

5 議事等

(1) 令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について

令和7年度の利用状況について事務局から報告した。

(2) 令和7年度宮古市市民交流センターの催事について

令和7年度の催事について、事務局から説明、審議を行った。

(3) その他

オンライン予約システムの利用状況について事務局から報告した。

6 その他

- ・会議前に多田康副市長より、出席委員に委嘱状の交付を行った。
- ・会長に昇高茂樹委員、副会長に宮本淳一郎委員が互選された。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「令和7年度宮古市市民交流センターの利用状況について」】 (委員) 選挙期間中の使えない期間で、申込みの問合せがあったか。 (委員) 市民交流センターは公民館利用も一緒になっている。施設利用出来ない場合に、他の公民館を紹介するとことがあるか。 (委員) 資料の6ページ、会議室2の6月の利用者数は0、団体数は30と記載があるが利用者数をどのようにカウントしているのか。 (委員) 視察の受入れが2団体とあるが、内訳を伺う。 (委員) 利用状況に関して事務局はどのように評価しているか。 (委員) 防災プラザを見学した旅行団体等からの感想または、受け止め方はどのようなだったか。	(事務局) その期間の申請は、外部の団体からはなかったが、庁内から会議に使いたいという問合せはあった。 (事務局) 他の公民館を案内する場合もあるが、ここは交通の便がいいこと、近隣の陸中ビルは利用料がかかるので、市民交流センターを使いたいという要望が多い状況である。 (事務局) 会議室1・2の両方を選挙管理委員会で利用したため、会議室1にまとめて人数を計上している。 (事務局) 防災プラザ視察の予約があり、説明対応した団体である。旅行団体1件と、その他団体が1件である。 (事務局) 今年度は選挙で投票所としての利用期間があったが、7月・8月の利用状況を見れば、前年度と大きく変動ないと考えている。今年度、多少利用人数が減っていた要因としては、7月・8月の酷暑で、キャンセルがあった例もある。 (事務局) 津波が押し寄せた映像を見て、勉強になった。また、津波について改めて恐ろしさを感じた等の感想を受けた。

(委員) 私は「あじさいの会」という男女共同参画サポーターとして、震災後に、女性団体の視察対応した経験があるが、防災プラザの視察対応時、専門的に対応する方は決まっているか。または勤務している職員が説明しているのか。	(事務局) 専門に対応する方ではなく、職員がその都度資料を見ながら説明している。
(委員) 本運営協議会の委員に、防災を担当している方々がいる。もし事務局で対応が困難の場合は、委員の方に資料作成や説明対応などのお力添えをいただければよいのではないかと。	(事務局) 可能であればお力添えいただければ有難い。そのときはよろしくお願いいたします。
(委員) 6・7ページの別紙2について、会議室の利用とは別に、交流プラザの利用は、フリースペース的な意味合いを持っていると思う。稼働率は、どのように算出しているか。	(事務局) 交流プラザはイベントで利用されている時間稼働率を参考として掲載している。
(委員) 資料の記載内容を工夫していただきたい。(意見)	(事務局) 全体の稼働率に含めないよう、記載の内容を工夫したい。
(委員) 別表にしたほうがわかりやすいと思う。また、交流プラザの利用実績は数値化出来ないと思うが、文章として示せると思うので検討して欲しい。(意見)	
【議題(2)「令和7年度宮古市市民交流センターの催事について」】 (委員) 今回から初めて委員になった。イベントは毎年実施しているものか。	(事務局) 夏秋冬は毎年行っており、市民交流フェスは去年から始めた。イベントの内容は同

(委員) 7月に開催した防災講演会のアンケート結果の内容を伺う。 (委員) 夏祭りと一緒にの日程について、意見があったが、去年と今年の来客者数の実績はどうだったのか。 (委員) 2年続いて宮古夏祭りと同日開催となった。開催日を変更する考えはあるか。同日か別日の開催かで集客ができるか、検討していく必要があるのではないか。次年度に開催するときは、アンケート調査を行うなど、日程を検討したらいいのではないか。 (委員) 宮古夏祭りは、7月の最終土日を開催日としているが、7月31日が土曜日、8月1日が日曜日の年の場合は、その1週間前に開催している。去年との変更点	じ時期に同様の企画で開催しているが、催事の内容については、少し変えるよう工夫してきた。10月の市民交流まつりは、今年は2年ぶりで郷土芸能の演舞を予定している。 (事務局) 別資料のアンケート集計の1ページ目が防災講演会のアンケートで、81名参加で67名からの回答があった。イベントの開催についてよかったという意見が51名あり、概ね良い評価だった。意見・感想内容としては、講師の話が聞きやすくてよかったというのが大半であった。イベント内容等については、夏祭りと同日開催だったので、日程を考えたほうがいいのかという意見もあった。 (事務局) 去年の来客者は257名に対し、今年は219名で38名の減である。わくわくキッズは去年が120名であったが今年は63名で57名の減の影響が大きい。 (事務局) 夏の市民交流センター祭りの開催日は、小学校等の夏休みに入った最初の土曜日に行うということで7月26日に開催してきたところである。ただ夏祭りと同時開催なので、次の週になると8月になるところもあって、7月中の1週間前がいいかを含めて検討したい。
---	---

は、会場を出崎埠頭から、6年ぶりに街なかに戻した。そのことで人の入りがすごく多かった。夏祭り会場と併せ、市民交流センターの集客も結構見受けられたので、宮古夏祭りと市民交流センター祭りの相乗効果を検討していけたら良い。
(意見)

(委員)

もともと商店街と市民交流センターのつながりを目的としている部分もある。そのような取組みが出来ればよいと思う。

(委員)

9月6日開催の「みやこまち音楽祭」は、今年から市民交流センター会場の一つとして加わるので、これがどうなるのか楽しみに思っている。(意見)

【議題(3)「その他」】

(委員)

仮予約取消しは、何日前までという規定があるか。

(委員)

仮契約のまま、本予約しないならば、仮予約が何日間か有効とするようにしたらよいのではないか。

(委員)

オンライン予約システムは毎週の利用申請が面倒というか、わからないところ

(事務局)

ただ今のご意見を参考にさせていただき、今後の運営、イベント企画を検討してまいりたい。

(事務局)

仮予約は登録団体、庁内利用者が可能なシステムである。1週間ぐらい前にキャンセルしてもらえれば、他の方が利用できる所以利用率も上がる。登録団体等に協力してもらうように、呼びかけてまいりたい。

(事務局)

登録団体では、1か月前に、仮予約を申請してもらうが、庁内の場合は、その直前日まで申請書が提出されないこともあるのでルールを考えていく。

(事務局)

登録団体の中には予約システムを利用の方も何件もあり、システムに慣れれば申

があり、現在は手書きで毎月申請している状況であるが良い方法はないか。 (委員) 私も二つの団体に所属して、オンライン予約システムで申込みしている。受けたという返信メールは来るが、確実に予約出来たという返信がなく不安になる。予約確定のメール送信はないのか。 (委員) 予約の取消しが25%は、センター的にはどう評価しているのか。 (委員) 今回初めて出席した。市民交流センターはイベント運営に力を入れている印象を受けたので、何か目標があればよいと思う。 (委員) 運営協議会は今年度、開催を予定しているか。 (委員) 新聞は3日分をまとめて設置しているが、当日分と前日より前を分けることで、多少混雑が緩和できると思うので検討してもらえるか。 (委員) 1階に自衛隊の展示があるが、目的、その理由を教えてください。	請書を記載する必要がなく、より便利であるので申請操作方法を説明させて欲しい。 (事務局) 登録利用団体は予約受付の返信メールで予約が取れている。 (事務局) ゼロには出来ないと考えるが、当面20パーセント以下ぐらいとなって欲しい。早めの取消しであれば、別の方の利用が可能となるので、申請時に呼び掛けてまいるたい。 (事務局) ご発言いただいたように、利用者状況の内容のみの資料だけでなく、施設運営や評価などについて議論のいただく内容の会議としていきたい。 (事務局) 運営協議会は、来年1月の開催を予定している。 (事務局) 新聞の設置はスペース的に置けるかどうか検討しながら考えていく。 (事務局) 自衛隊の募集事務は、市町村の仕事と法律で位置づけられていることに基づき、自衛隊の案内ポスター等を掲示しているものである。
--	--

(委員)

施設利用のルールやマナーを守らない利用者に対し、しっかりとスタッフが注意している光景を見た。今後も巡回しながら適切に声掛けをお願いしたい。

(委員)

私たち「みやっこベース」は末広町の花街通りで、フリースペースを開放している。今は小学生の利用が結構多いが、曜日を分けて月・水・土・日曜日は、高校生や中・高生も利用できるようにしている。高校生たちの声を聞いてみると、窮屈な思いをしているようなので、ぜひ、私たちの活動を紹介いただき、フリースペースを活用していただければと思う。(意見)

(事務局)

利用者が快適に利用できる公共施設として引き続き運営してまいりたい。